



地域と一体となって『地元のこどもを、地元で育てる』

日向高等学校長 三原 靖雄

本校は、普通科とフロンティア科の2学科からなる日向地域唯一の普通科高校です。卒業生はほとんど全員が進学します。現在は、社会を取り巻く環境の変化により、今後の激動する時代に通ずる力を育むことが喫緊の課題になっています。本校のキャリア教育では「変わる・伸びる・実現する」を柱としていて、変化する時代に応じる力を身に付け、進学後の自己のあり方・生き方をも考え実現できるための真の文武両道を実践してきて、実績を上げてきました。地方創生も視野に入れたキャリア教育支援センターの様々な取り組みに参加させていただくことで、地域に貢献し地域をリードできる人材として益々成長している生徒の姿を頼もしく思いながら目を細めて、とても感謝しています。今後とも積極的に参加・実践させて下さい。



「本気で…」

日向市教育委員会学校教育課長補佐 高森 賢一

隔週月曜日、センター会議に参加している。センターとはもちろんキャリア教育支援センター。毎回休息なしで2時間半キャリア教育について熱い本気の議論が展開される。子供たちに「働く喜びと苦勞」を本気で語る「よのなか先生」の登録も100人を超えた。

センターは本年度中に本気で300人登録を目指している。この夏休みには、学校単位や教科部会単位で「企業見学会」が実施された。本気でキャリア教育に取り組む教師が増えてきている。本気で取り組むキャリア教育をずっと続け広げていくために、今後も知恵を絞り本気の議論を重ねていきたい。



「働くとは」～子どもへのメッセージ

日向市立日知屋小学校 山本 征志

キャリア教育推進を意識するようになり「働く」ことの意義を子どもにどう伝え意識させるか考え、昨年度の卒業式式辞の中で子どもたちに次のように伝えた。働くとは「はたを楽にする」ということ。「はた」というのは「周りの人」のことで「はたらく」ということは、つまり「周りの人を楽にすること」になる。汗を流して働くことは、人のために役立つことでもあり、働いている人の気持ちを理解することでもある。花を育てている人は、花壇を踏み荒らすことはない、掃除をよくする人は、ゴミをばいと捨てることはない。それは、働く人の苦勞をよく知り、働く事の大切さをよく知っているからだ。同時に、周りの人から感謝されることで、働く喜びを感じることもできる。

日常当たり前のようにしていることが、将来につながっていることを子どもたちに意識させることが大切だと考えている。



第8回よのなか教室よのなか先生研修会

9月7日(月)18時～19時、標記の会を開催。

よのなか先生31名、学校の先生方6名が参加。

済生会日向病院の看護師 柳田美行さんの看護師への道、認定看護師と役割、生き方などをわかりやすくプレゼン。

もうお一人はライフショップまつおかの松岡浩蔵さん。「睡眠と健康」についてパネルを用い体を張って講演。あっという間の一時間が終わった。

よのなか先生の活躍の場が拡がり、一人でも多くの児童・生徒が「学ぶことの意味」を感じてもらえれば。

今回は11月16日(月)18時～19時。多くの先生方がよのなか先生と出逢いの場を求めて参加を頂けると有難い。



次回のごあんない

- 日時
2015年11月16日(月)
18時00分～19時00分
- 会場
日向商工会議所 1F
多目的ホール
- 内容
検討中



平岩小中学校 5・6年生

◎仕事についての講話を3人の方から聞きました。
(2015年2月3日)

- ①薬剤師 渡邊恵美さん
- ②スポーツ関係 神谷講平さん
- ③美容アドバイザー 小川美穂さん



薬剤師
渡邊 恵美さん
症状と相手の願いを
「心で受けとめて」



スポーツ関係
旭化成日向事務所
神谷 講平さん
柔道を通して、
私は「生きる力を」



美容アドバイザー
小川 美穂さん
女子生徒には特に大好評



日向高校

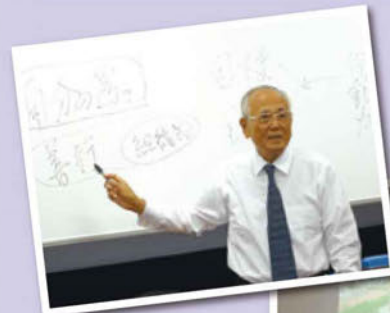
◎普通科高校におけるキャリア教育への取り組み
(2014年)

1. フロントア科での連続講演会

- ①メディキット(株)会長 中島 弘明氏
「夢を描く」「世界に学ぶ」(6月19日・9月11日)
- ②東京農工大客員教授(元旭化成専務) 瀬田 重敏氏
「高校生の皆さんに考えていただきたいこと」(7月29日)
- ③協和病院 麻酔科医師 山口 亜紀子氏
「女医の話聞いてみる？」(9月25日)
- ④日本大学生物資源科学部教授 塚本 勝巳氏
「ウナギ博士の航海日誌」(10月17日)

2. 普通科全員対象のフォーラム

「これからをどう生きていくのか」を語る
メディキット(株)中島会長、生徒代表3名(各学年代表)
コーディネーター 水永センター長(12月17日)



◀生徒たちに熱く語られる中島会長。



▼環境問題への視座を示される瀬田氏。



▲山口医師にお礼を述べる生徒代表。



▼世界的なウナギ博士である塚本教授。



▲財光寺小5・6年生も参加。



「これからをどう生きていくのか」を語るフォーラム

▶将来の夢を叶えるためには・・・質問に答える中島会長。

